

# ほけんだより性教育号



れいわ ねん がつ にち げつ  
令和6年2月19日(月)  
あおやぎ しょうがっこう ほけんしつ  
青柳小学校保健室  
だい こう ねんせいとくべつこう  
第26号(2年生特別号)

おうちの人と一緒に読もう♪

2月14日(水)に、生活科の「あしたへジャンプ」に関連させて、「おなかの中の赤ちゃん」について学習し、「学習したことをおうちの人に話す」という宿題を出しました。保護者の皆様にも、学校でどんな学習をしたのかを知っていただければと思います。



## おなかの中の赤ちゃんの様子を知ろう



- 子宮：赤ちゃんの部屋
- 羊水：赤ちゃんを守る水
- 胎盤：酸素(空気)や栄養を貯めるタンク
- へその緒：胎盤とつながった管



### 【子供たちの感想】

- ・最初は0.1mmだったのに、どんどん大きくなって50cmくらいまで大きくなるんだとビックリしました。
- ・お母さんの栄養が赤ちゃんのところまで来て、ぼくたちの今があるんだと思いました。お家に帰ったらお母さんに、「栄養をくれてありがとう」と伝えたいと思いました。

0.1mmの大きさで始まった命、画用紙に針で穴を開けたものを見せると、「こんなに小さかったの〜？」とビックリしていました。そんな小さかった命が、お母さんのおなかの中でどんどん成長することに、とても感動していました。「耳は聴こえるのかな?」「病気になるのかな?」などのクイズを出しながら学習しました。「こんな声をかけながら、生まれてくるのを待っていたよ」、実際にへその緒を見せながら、「これでつながっていて、病気と闘う力を送ったり、赤ちゃんのいらぬものをお母さんが受け取っていたりしたんだよ」とお話ししてあげてください。多くの子供たちが、へその緒を通してへそから栄養をもらっていたことを知っていました。御家庭での性教育に感謝です。子供たちが自分の体や命について、正しい知識を持って「本当に大切なことは何なのか」を判断する力をつけるためには、学校の学習だけでなく、御家庭での性教育も重要となります。今後も性に関する教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。